



機能の概要 カタログ外購入でサプライヤ多様性情報をサポート

Bert Freedman、SAP Ariba 一般提供予定: 2022 年 5 月

CONFIDENTIAL



説明: カタログ外購入でサプライヤ多様性情報をサポート

今までの課題

この機能が提供されるまでは、購買および多様性チーム が多様性プログラムの一環として優遇対象サプライヤを 奨励する方法が限られていました。多くの場合、これは、 バイヤーが選択プロセスの一部としてサプライヤ多様性 を考慮できない原因となっていました。このことが、サプ ライヤ多様性の減少と、多様性に関する目標の達成速 度の低下につながることがよくありました。

SAP Ariba で問題解決

この機能により、サプライヤに「ヒスパニック系オーナー」 や「先住民オーナー」などの多様性ラベルを付けて、優遇 対象サプライヤおよび社会的責任のあるサプライヤをサ ポートできるようになります。Guided Buying ユーザーは、・ バイヤーには、優遇対象サプライヤから購入を行うた カタログ外購入申請を作成するときにこれらのラベルが付 いたサプライヤをすぐに識別することができます。購買を 通じて多様性をさらに奨励したい場合は、多様性プログラ ムを作成することができます。多様性プログラムに参加し ているサプライヤには多様性のロゴが表示され、プログラ ムの説明にはサプライヤの詳細が含まれます。

主なメリット

- 購買および多様性チームには、組織の多様性に関す。 る目標を推進するのに役立つ強力なツールが提供され ます。
- めの使いやすく快適な操作性が提供されます。
- 優遇対象サプライヤが大幅に見つけやすく目立つよう。 になります。

対象ソリューション

SAP Ariba Buying (Guided Buying 機能あり) SAP Ariba Buying and Invoicing (Guided Buying 機能あり)

関連情報

この機能は、今回のリリースでは該当するソリューション を使用しているすべてのお客様に対してオプションとなっ ていますが、2202 リリース (2022 年8月) で必須になり ます(自動的に有効になります)。

多様性区分の使用は必須にはなりません。ただし、サプ ライヤタイルの変更は、2208 リリース (2022 年 8 月) で 必須になります。

前提条件と制限事項

前提条件と制限事項のスライドを参照してください。

© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved. | CONFIDENTIAL

説明: カタログ外購入でサプライヤ多様性情報をサポート

前提条件

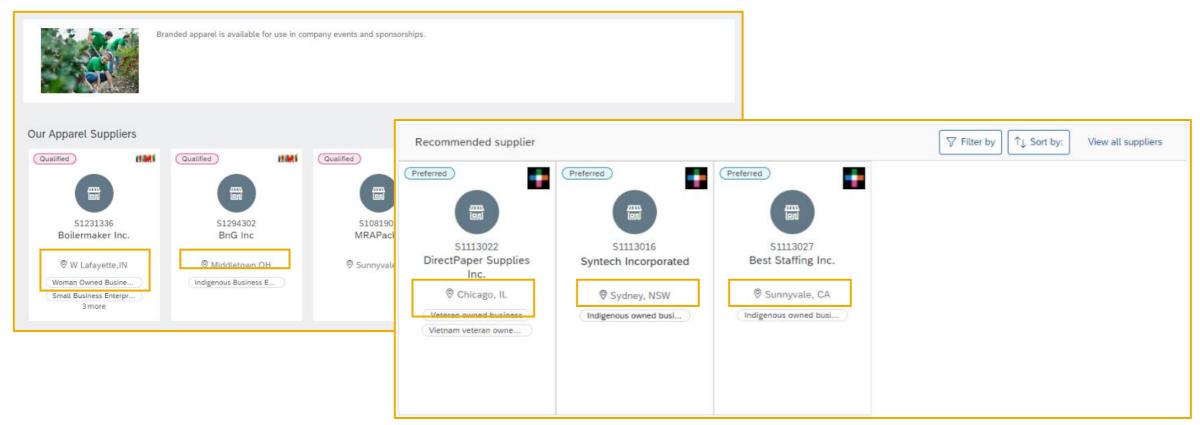
- 多様性プログラムを作成および管理するには、[顧客管理者] グループに属している必要があります。
- この機能は、SAP Ariba ソリューションの SM 管理にあるデータインポートタスクによって制御されます。SM 管理でサプライヤデータをインポートするには、[サプライヤ/顧客マネージャ] グループおよび [Supplier Management 業務管理者] グループのメンバである必要があります。
- サプライヤタイルに多様性ラベルを表示し、多様性プログラムを作成するには、以下を実行する必要があります。
- 多様性情報データファイルをインポートして、さまざまな多様性の種類を作成します。多様性情報データのファイル形式を確認してください。
- ・ベンダの多様性データファイルをインポートして作成した多様性の種類にサプライヤをリンクします。ベンダの多様性データのファイル形式を確認してください。
- Guided Buying で、PARAM_ENABLE_SUPPLIER_DIVERSITY_NON_CATALOG_FLOW パラメータを true に設定します。このパラメータにより、サプライヤに多様性ラベルが表示され、多様性プログラムを作成できるようになります。

© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved. | CONFIDENTIAL

説明: カタログ外購入でサプライヤ多様性情報をサポート

機能の詳細情報

サプライヤカルーセルでサプライヤを表示したとき、またはカタログ外購入申請でサプライヤを選択したときに、推奨サプライヤに多様性ラベルが表示されます。

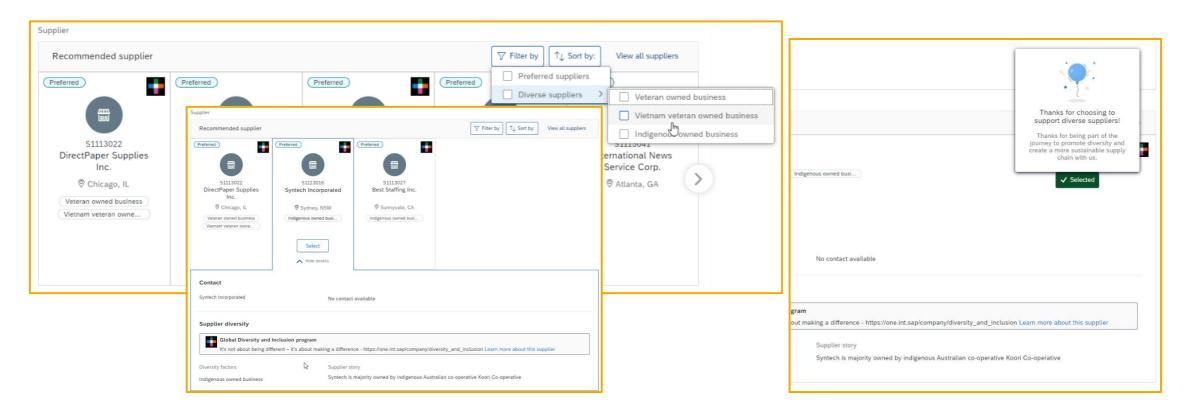


© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved. | CONFIDENTIAL

説明: カタログ外購入でサプライヤ多様性情報をサポート

機能の詳細情報

多様性区分での推奨サプライヤのフィルタリングも可能になりました。サプライヤの詳細でサプライヤ多様性プログラムを強調表示することもできます。優遇対象サプライヤを選択すると、多様性を推進することへの感謝の意がユーザーに示されます。



© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved. I CONFIDENTIAL



フォローをお願いし ます。









www.sap.com/contactsap

© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、 SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社により随時、予告なしで変更される場合があります。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、www.sap.com/copyright をご覧ください。

